

サムライクラウド部会報告

ニッポンクラウドワーキンググループ
サムライクラウド部会

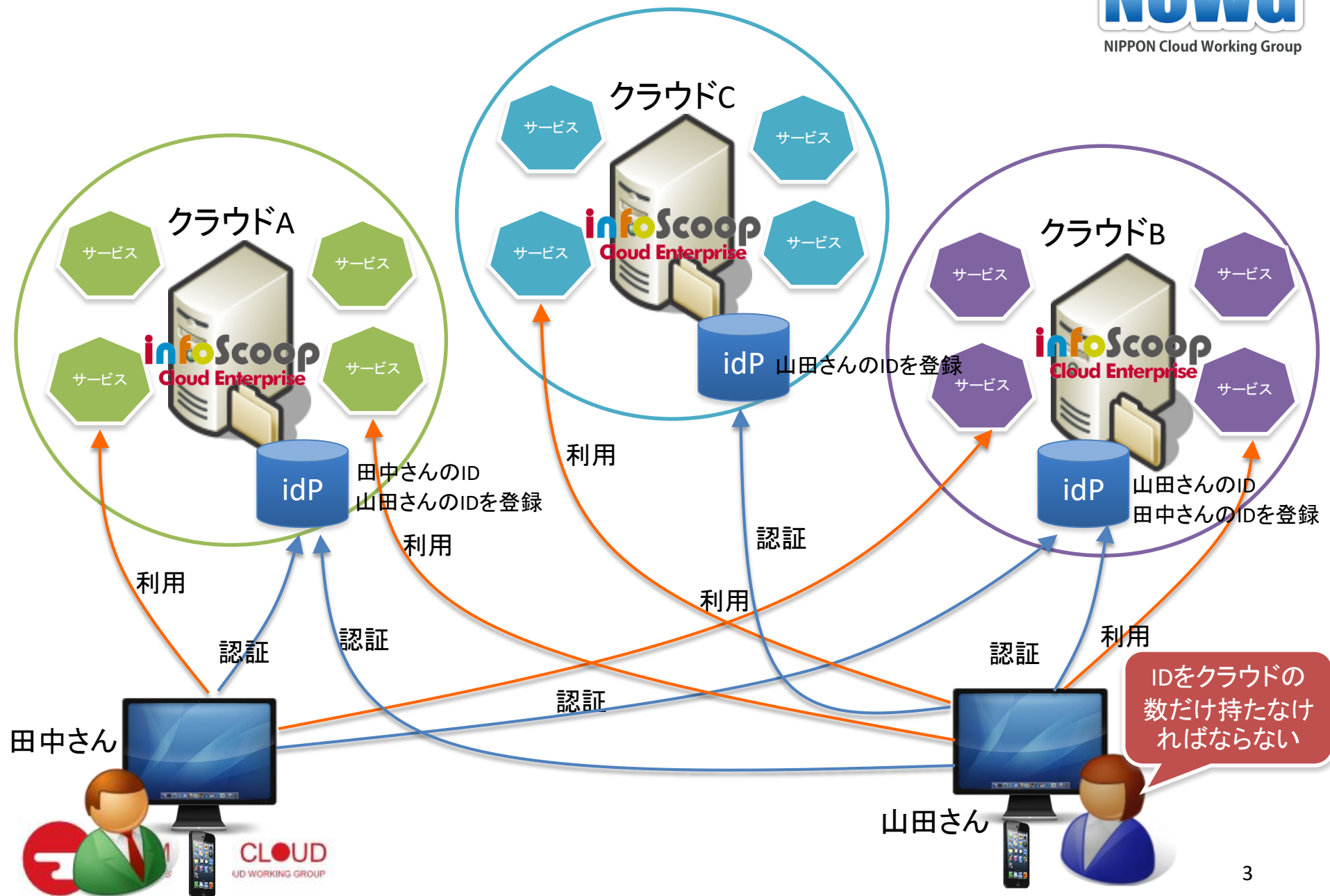
部会長 野元 恒志

サムライクラウドとは

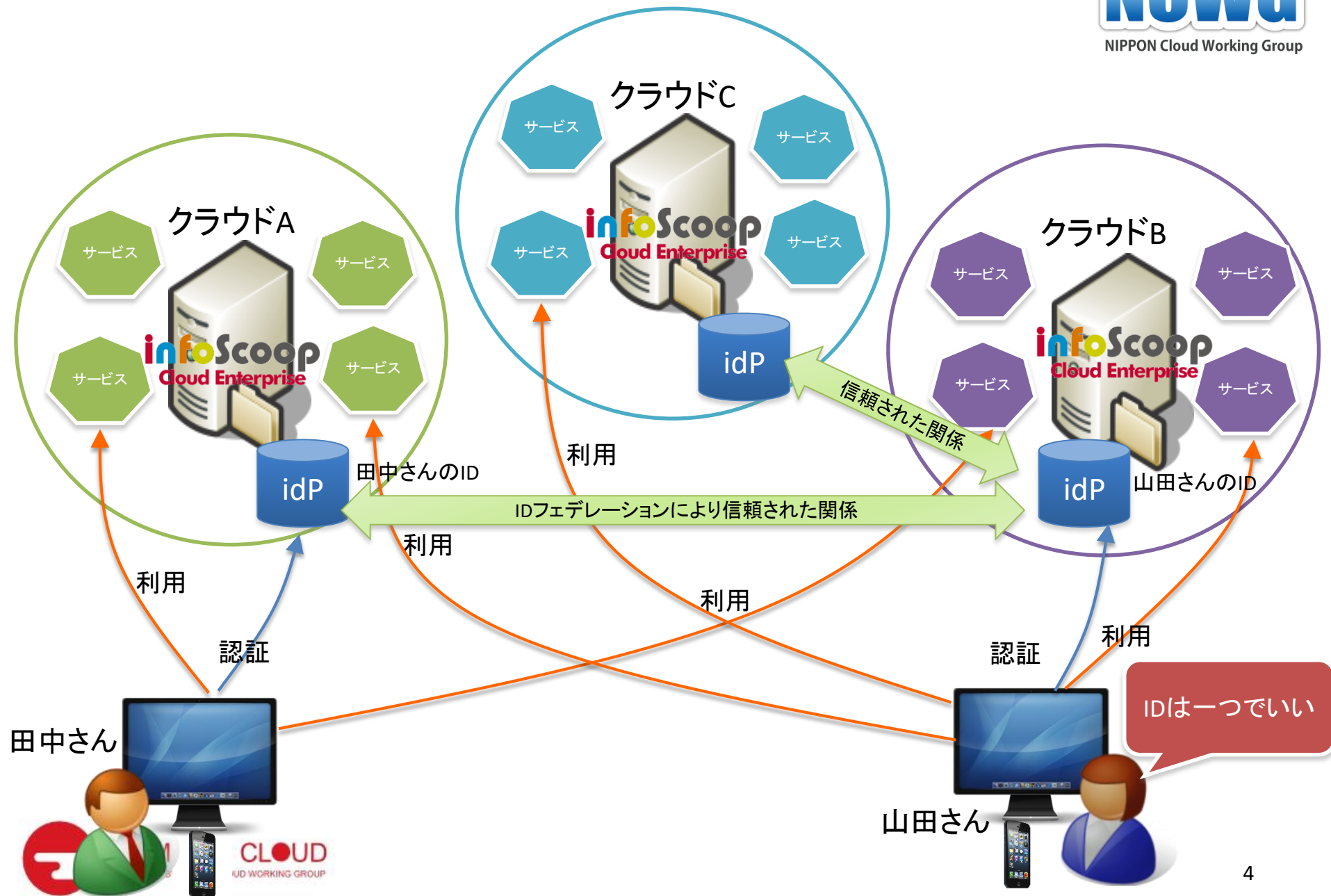
- あまねくクラウドサービスとの連携を実現するためのNCWGコアプロジェクト
 - サムライクラウド部会が中心となって活動
- 活動ポリシー
 - ニュートラルな立場での技術開発
 - 連携用ライブラリのオープンソース化

あまねくクラウドサービスとの連携基盤
「グランドクラウド」 実現が目標！

フロント連携+IDフェデレーション(使用前)



フロント連携+IDフェデレーション(使用後)



これまでのおさらい

これまでの部会報告、CBA連携部会の報告から

- 企業間、団体間のID管理はそのまま、SSO環境は作れないか？(IDフェデレーション)
- CBAとNCWGでIDフェデレーションの環境を作成し、技術検証をする



サムライクラウドの更なる昇華

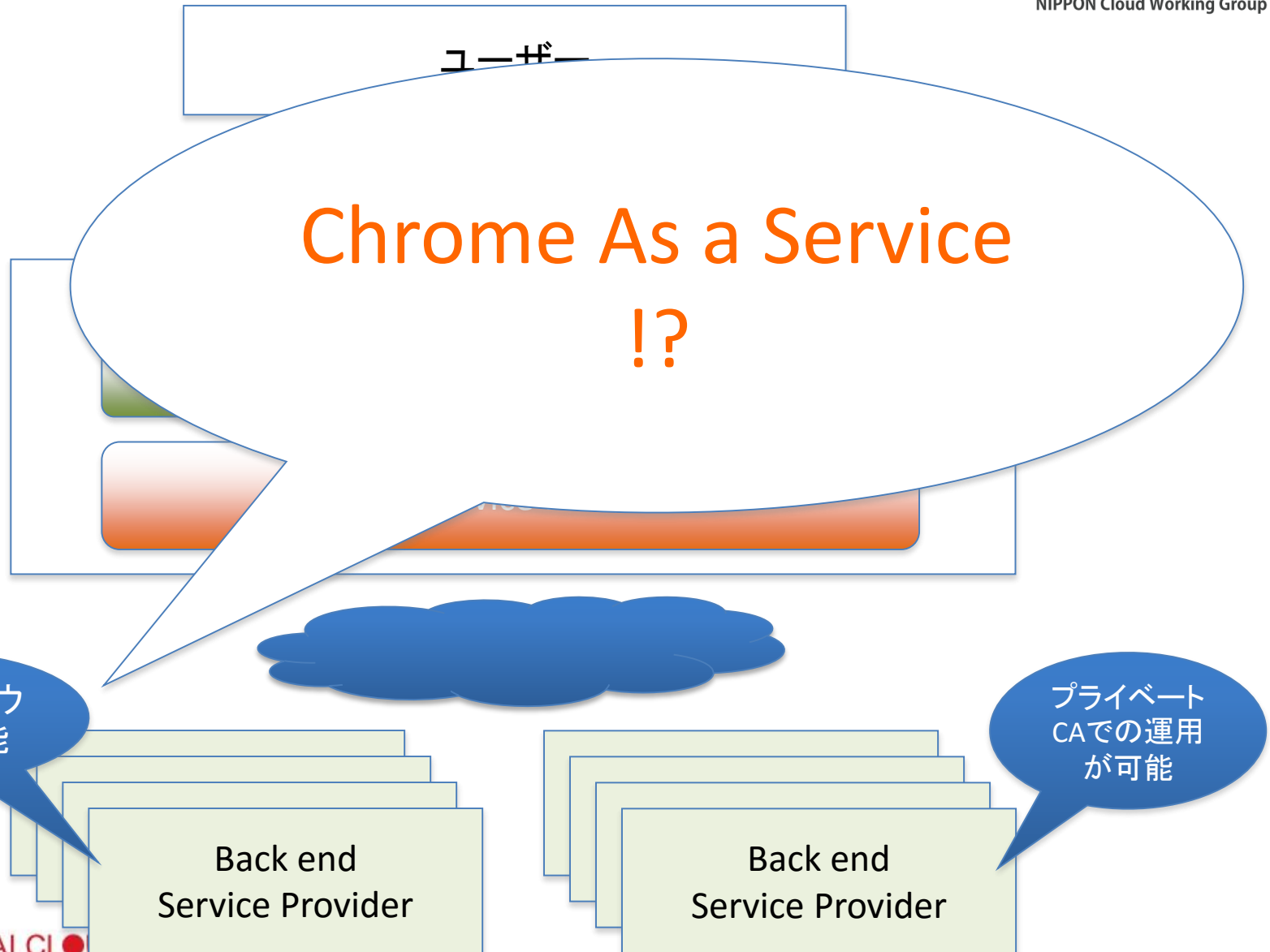


IDフェデレーションの実証実験
＋
DS、SAMLの検証(クラウド事業者間相互認証)

Cloud Application Desktopとは

- IDフェデレーション、DS連携の研究を行う中で、下記の問題点を改善することを検討しました。
- 同時に技術的なチャレンジ要素として、WebSocketの様なオープン技術を用いて、サーバー間によるサーバー→クライアント方向の接続によるセキュリティ向上の可能性を模索しました
 - SP設置の設定難易度
 - SP設置のコスト(労力だけでなく、署名証明書など)
 - SP運用のセキュリティ面

Cloud Application Desktop として
統合環境をPaaS化することで諸問題を解決！



「CBAxNCWG SP対応実践ワークショップ 2016」

1月21日にNCWGとCBA共催による「SAML対応実践ワークショップ2016」を開催し、盛況のうちに終了しました。

IDCフロンティアさんの会場をお借りし、半日にわたって10社20名ほどの皆さんが実際にSAML対応SPの設定に苦慮しながらも楽しみながら取り組まれておりました。

参加者の皆様、
講師の皆様お疲れ様でした。



2016年度連携部会

- SAMLの啓蒙活動の強化
- Docker
- CloudApplicationDesktop
- API研究
- SAMLビジネスでの実践
- etc...

今後の予定

- Docker技術交流・意見交換
- SAML Benchmark 2016 = TsungでIdP/SPの性能を測定
→チューニング・計測したいもの
: Shibboleth, OpenAM, infocScoop, EJBCA, IoT, MQTT,